

Credo  
Allegro molto



広報 No.35  
2018年1月  
新春号



モーツァルト 戴冠式ミサ

クリスマスコンサート 2017.12.13 コミュニティプラザ平野

## 「新春号に寄せて」

団長 大森利治

明けましておめでとうございます。

皆様には穏やかに新年を迎えられた事と思います。本年もよろしくお祈りします。

さて、正月といえば「一年の計は元旦にあり」はよく人の口の端に上る言葉です。「一日の計は朝にあり」はあまり口にしませんね。これらの言葉は、平平凡凡を良しとする齢の人達にとっては時間を大切にしようという戒めの言葉になるのではないかと思います。では、「一生の計は」と問われれば「今にあり」と答えたいですね。今を大切に生きること、これが一生の計だと思うのですが。

さて、年の始めに当たって、まず昨年一年を振り返って見ましょう。

1月に16年に渡ってご指導頂いた藤田先生のご退任がありました。16年といえば、小学校入学から大学卒業までの期間です。その間に人は大きな成長を成し遂げるのですが、合唱団の皆さんはこの16年でどれほど成長されましたか。そして「今後の10年の計は今にあり」です。2月には鹿岡先生をお迎

えしました。それからの一年を皆さんそれぞれが自己評価して頂ければ幸いです。

昨年の活動を振り返ってみましょう。5月のジョイ・コーラスは一流のテノール、ソプラノ歌手の競演を含め多彩な演奏でお客様に評価して頂けたと思います。12月の恒例の平野区クリスマスコンサートは予想以上のお客様に来て頂いての演奏でした。反省するところ多々ありましたが、今後の糧としたいと思っております。

さて、今年のジョイ・コーラスは6月10日にクレオ大阪南で開催します。今回は平野区にある山本紗内恵バレエ教室とのコラボを計画しております。5年目にして「歌って、聴いて、観て楽しむ」というコンセプトがやっと叶えられると思います。年末の平野区クリスマスコンサートは会場の都合で来年の新春コンサートとして、日曜日、昼の時間の開催を考えています。

では皆さん、今年も一年楽しんで頑張りましょう！

## クリスマスコンサート



ベートーヴェン 交響曲第九番（合唱）

昨年12月13日（水）にコミュニティプラザ平野で開催の平野区クリスマスコンサートは盛況の中終わることができました。これもひとえに先生方のご指導並びに団員の皆さんの努力のたまものです。ご挨拶いただきました大阪市コミュニティ協会平野区支部協議会会長川添様、平野区長稲嶺様をはじめ、助成・共催・協賛いただきました団体やお世話になりました皆様、賛助出演いただきました皆様に感謝いたします。

### お客様アンケート（事務局坂野さん集計のアンケートより抜粋）

♪ 地域に根差した平野区民の演奏会、アットホームな会場で練習の成果？楽しませて頂きました。テレマン室内オケはやはり素晴らしい音色ですね。延原指揮者のファンです。最後まで楽しませて頂きました。本当にあたたかいコンサートでした。良い時間をありがとう♡ 出演者の皆様お疲れ様でした。

♪ 合唱団、新しい指導者を得て勢いがあるようにおもわれ、また、今回の衣装も若々しく非常に良かった。新しい曲に取り組んで欲しいと思います。第九は、今年は非常に良かったと思います。来年も期待しています。

♪ 最初ミサ曲は合唱団のパワーが伝わってこなかった。ステージの構成に工夫の余地がないなら音量を追求されたい。浜辺の歌のオーボエ独奏はよかった（素人には馴染みの曲しか伝わらなくて恐縮です）。オーボエをソロで聴かせて頂いたのは初めてです。第九は合唱団への賛助があり、存在感があった。生の管弦楽合唱付きを身近に聴かせていただき値打ちがあった。コンパネの仮設ステージで演奏した頂いたテレマンの皆さん、文化（行政）を育ててくれと訴えられた延原氏の熱意に、来年も一聴衆として、応援したいと思った。



♪ 指揮者の延原さんのマイク（声）の通りが悪く、意味が伝わってないように思う。素人には解り易い方がいいと思う。客席より指揮者を上げて楽しませてくれたのは良かった。初めてのこのコンサートは合唱団が多く、全体として良かった。テノールの鹿岡さんの声がよく通り良かった。会場の空調、もう少し下げて欲しい。会場内は暑かった。



# 新春懇親会



## 『鹿岡晃紀先生ご挨拶より』



新年おめでとうございます。今年もよろしくおねがいします。

昨年の2月からひらの混声合唱団の指導者として10ヶ月、いろんなことを考えながらどうすればうまくやっていけるのかを

捜しながら指導してきました。私自身常任指導者としてやらせていただくのはこれが初めてで、いろいろと迷惑かけたことがあるかと思ひます。

5月のジョイ・コーラス、12月のクリスマスコンサートと2回させてもらって、この合唱団が17年間培ってきたものをあまり壊さず、そこに僕のエッセンス、やりたいことを足して行って、良い

ものになればと思ってレッスンをしてきました。皆さんとっても良くなっていると思います。「ハモれる合唱団にしたい」、「ハモれる楽しさを感じてほしい」と言い続けてきました。今そのハモることに皆さん敏感になり、とても良くなってきていると思います。クリスマスコンサートでさまざまな方から「第九はハモっている感じがする」とお褒めの言葉をいただいたのが一番うれしく思いました。皆さん個々の実力が上がってまだまだ伸びしろがあると思います。

6月のジョイ・コーラス、9月のコミュニティ合唱祭、ニューイヤーコンサート、一音一音に心をこめて歌っていきましょう。私も心をこめて頑張っていきますのでよろしくお願いいたします。

「酒と泪と男と女」



「カノン 主よ人の望みの喜びよ」

星に願いを」



「六甲おろし」

ドニゼッティ「Me voglio fà 'na casa」

「さよならをもう一度」

楽しみ恒例のビンゴゲーム、初めて歌ったり踊ったりの「六甲おろし」や「河内音頭」。見とれて？聴き惚れて？お酒の飲む量が例年より少なかったそうです。盛りだくさんの楽しい懇親会でした。

平野区民センター事務局の瀬崎様ご出席ありがとうございました。鹿岡先生、竹村先生、中塚先生、薬谷先生、1年間のご指導ありがとうございました。本年もよろしくお願いいたします。進行役の坂野さんお疲れさまでした。準備等お世話いただいた皆様ありがとうございました。



## 親子教室ゲスト出演

昨年の9月26日(火)クレオ大阪南主催の「親子で楽しめるイベント」に団員20名がゲスト出演しました。乳幼児とその保護者の方を対象にした企画なので、果たして私達の歌を赤ちゃんは聴いてくれるのかなと思いましたが、ママのお膝の上で心地よく聴いてくれたように感じました。

この場にいる子育てに忙しいママさん達が、将来「ひら混」に入団ということがあればうれしいですね！



「サンタルチア」「帰れソレントへ」「オーソレミオ」  
「ふるさと」「紅葉」「里の秋」「砂山」

## 大阪市コミュニティ合唱祭

第7回大阪市コミュニティ合唱祭が昨年10月1日(日)に城東区民センター「城東KADO-YAがもよんホール」に於いて開催されました。第一部では10組の市内混声合唱団と「飯山市朧月夜スペシャル混声合唱団」の計11組の混声合唱団が日ごろの成果を披露しました。第二部は合同合唱による混声合唱組曲「富山に伝わる三つの民謡:越中おわら・こきりこ・むぎや」でした。清原浩斗先生指揮のもと、幽玄な世界～美しい日本の風景～春の訪れ、を伝えるスケールの大きな合唱となり、お客様と出演者共に大きな感動を味わいました。



「サンタルチア」「帰れソレントへ」「オーソレミオ」



天満のキャッスルホテルでの懇親会は大変楽しく盛り上がり、時間が瞬く間に過ぎました。いつも先生方が飛び入りで歌をご披露してくださるので私達もとても楽しみにしています。お世話になりました皆様、ありがとうございました。

## 女声合唱団結成

昨年のジョイ・コーラス後のアンケートの中に「男声コーラスはあるのに、女声コーラスはないのですか？」との意見がありました。いろいろ試行錯誤の結果、女声コーラスもやりたいと言う声もあがり、結成にいたりました。

鹿岡先生のご指導のもと、1月より15名でジョイ・

アルト 樽井由美子

コーラス出演に向けて練習を始めます。曲目は「愛の讃歌」と「いい日旅立ち」の予定です。女声ならではの華やかな優しいハーモニーを奏でたいものです。ウキウキと若やいで練習に励みたいと張り切る思いです。参加ご希望の方があればまだ間に合いますのでお申し込みください。

### 今後の演奏

- ひら混ジョイ・コーラス 2018年6月10日(日) クレオ大阪南
- 大阪市コミュニティ合唱祭 2018年9月24日(祝月) 旭区民センター
- ニューイヤーコンサート 2019年1月(日程は調整中) コミュニティプラザ平野